

ち ぎわ 地際防錆材

国土交通省 新技術情報提供システム「NETIS」登録商品
登録番号 KTK-150010-A 新技術名称:地際の防錆強化

支柱 (ガードレール・標識柱・遊具等)の地際防錆材

ジープロテクター

ジープロテクターは鋼製支柱等の地際防錆材として開発された製品です。ブチルゴム系接着剤による優れた接着性と防錆効果を発揮します。表層のアルミ箔によりブチルゴム系の弱点である紫外線劣化を防止し、防錆効果を長期に渡り持続させることができます。耐薬品性を高め多様な環境条件にも対応できます。

施工性：本製品は良好な作業性により性能が確実に保証されます。貼付作業は、ブチルゴム接着層とアルミ箔の伸縮継手番号設置工性がよいため、気温に左右されません。



※ 施工状況



株式会社ユタカ産業

〒169-0075

東京都新宿区高田馬場4-11-5

Tel 03-5338-6543

fax 03-5338-6544

e-mail yutaka@as.email.ne.jp

ジープロテクターの防蝕性・耐候性

(1) ジープロテクターと防蝕塗料塗布鋼板の防食性能比較

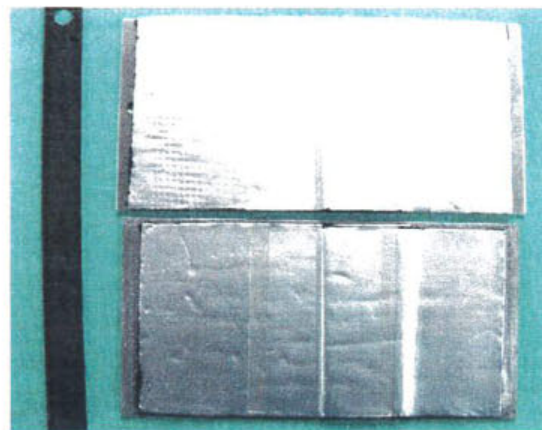
項目	試験施工	光沢保持率	
		ジープロテクター	防蝕塗料塗布鋼板
防食性	塩水噴霧 1500hr	95%	35%

(2) ジープロテクターの耐候性能

促進耐候性試験3000時間でも

本体変化無し

促進耐候性試験（サンシャインウェザオメーター）
3000時間経過時でも目地テープの端部にわずかの
黄変が認められるのみで、一般部にはほとんど
変化が認められません。



ジープロテクターの表面はフッ素樹脂フィルムとアルミ箔で保護されているため、紫外線、海水、酸性雨等に対し抜群の長期耐久性を有します。

凍結防止剤散布や海岸沿い等の腐食環境の厳しい立地条件における地際防蝕に最適です。
また、ブチル粘着テープは、長期にわたりフレッシュな粘弾性を維持しますので厳しい条件下でも
剥がれ、膨れは生じません。



ジープロテクター

支柱(ガードレール・標識柱・遊具等防錆材)

① サンシャインウェザーメーター

照射時間 (H)	0	300	500	1500
外観変化		変化無し	アルミツグ部2mm腐食 黄変多少	アルミツグ部2mm腐食 黄変多少
粘着強度	1200	1400	1300	1400
剥離強度 g/15mm	A1/フッ素樹脂 剥離 A1/フィルム 無し	剥離無し	剥離無し	剥離無し 800

② 鋼製防護柵による支柱防錆材料の試験方法

試験方法 JIS 808-2010

試験片 SS400鋼板200×60×4.5に垂鉛めっき (HD Z550) を施し、端部から夫々40、60mmを空けた中央部に巾100mmのジープロテクターを1層貼付する。4枚の試験片の内、2枚は中央部に素地に達する切り傷を垂直に1本入れる。

試験体 試験片のジープロテクター層半分 (50mm) が60×100×100mmのモルタル中に位置するように埋め硬化させる。

試験条件 次のサイクル条件を1日4サイクル行う。

塩水噴霧 30±2℃0.5時間→湿潤試験30±2℃、95±3%1.5時間→熱風乾燥50±2℃2時間
→温風乾燥30±2℃2時間

試験結果

	促進試験サイクル数 (カッコ) 内は試験日数 1日=4サイクル 満点=10点								
試験項目	120 (30)	240 (60)	360 (90)	480 (120)	600 (150)	720 (180)	840 (210)	960 (240)	1080 (270)
割れ	10	10	10	10	10	10	10	10	10
はがれ	10	10	10	10	10	10	10	10	10
ふくれ	10	10	10	10	10	10	10	10	10
さび	10	10	10	10	10	10	10	10	10
付着	良好								

ジープロテクターシート規格値

項目	Gプロテクター		参考 防食テープB (JIS)	
	呼び寸法	許容差	呼び寸法	許容差
厚さmm	1.8	±0.4	2.2	±0.4
幅mm	200	±5	1000	±7
長さmm	114.3	380 ±8	5000	0.0~±500
	139.8	470 ±10		
	角125	520 ±12		

単位mm 社内規格

ジ-プロテクター貼付機

びた防

支柱（φ139.8・φ114.3・125×125角）用対応



- ・ 貼付位置
正確に出せます。
- ・ 角型用もあります

均一な圧力で
圧着できま
す

